



みちのくGOLD
浪ろまん漫

黄金の国ジパング。産金はじまりの地をたどる




JAPAN HERITAGE
日本遺産

日本遺産認定6周年記念

「みちのく GOLD 浪漫」シンポジウム 2025

～“みちのく GOLD”を地域資源としていかに活かすか～

日時：2025年3月20日(木・祝)15:00～17:00

会場：南三陸町 入谷公民館 大会議室  入場：無料
南三陸町入谷字中の町232番地1

Google map

【開催趣旨】

南三陸町教育委員会では、令和5年度より町内産金遺跡の調査を行い、その成果を日本遺産「みちのく GOLD 浪漫」で活用できないかと検討してきました。本シンポジウムでは、入谷地区の童子山周辺の産金遺跡群(=入谷千軒遺跡)の調査や関連研究の成果を報告すると共に、今後の展開について考えます。

【プログラム】

- 15:00 開 会 (開場 14:40～)
- 15:10～ 報告①「南三陸町内の産金遺跡の概要」南三陸町教育委員会
- 15:15～ 報告②「南三陸町・産金遺跡の現況調査 ―「入谷千軒」と日本遺産への活用―」
元宮城県考古学会 会長 田中 則和 氏
南三陸町文化財保護委員会 委員 鈴木 卓也 氏
- 15:45～ 報告③「入谷阿部家寛永文書にみる地域の産金史」
ノーマルデザインアソシエイツ 代表 阿部 正 氏
石巻専修大学 非常勤講師 佐々木 淳 氏
- 16:20～ パネルディスカッション
「みちのく GOLD」を地域資源としていかに活かすか？」
- 17:00 閉 会

【現地見学会】

同日、入谷千軒遺跡の現地見学会を開催します。
参加希望の方は事務局までお問い合わせください。
日 時 3月20日(木・祝) 10:30～14:00
参加費 無料
問合せ先 日本遺産「みちのく GOLD 浪漫」推進協議会事務局 ☎0229-43-3001
南三陸町教育委員会事務局 生涯学習係 ☎0226-46-1341



童子山神碑



◀金掘り人夫供養の線刻地藏

主催：日本遺産「みちのく GOLD 浪漫」推進協議会・南三陸町教育委員会

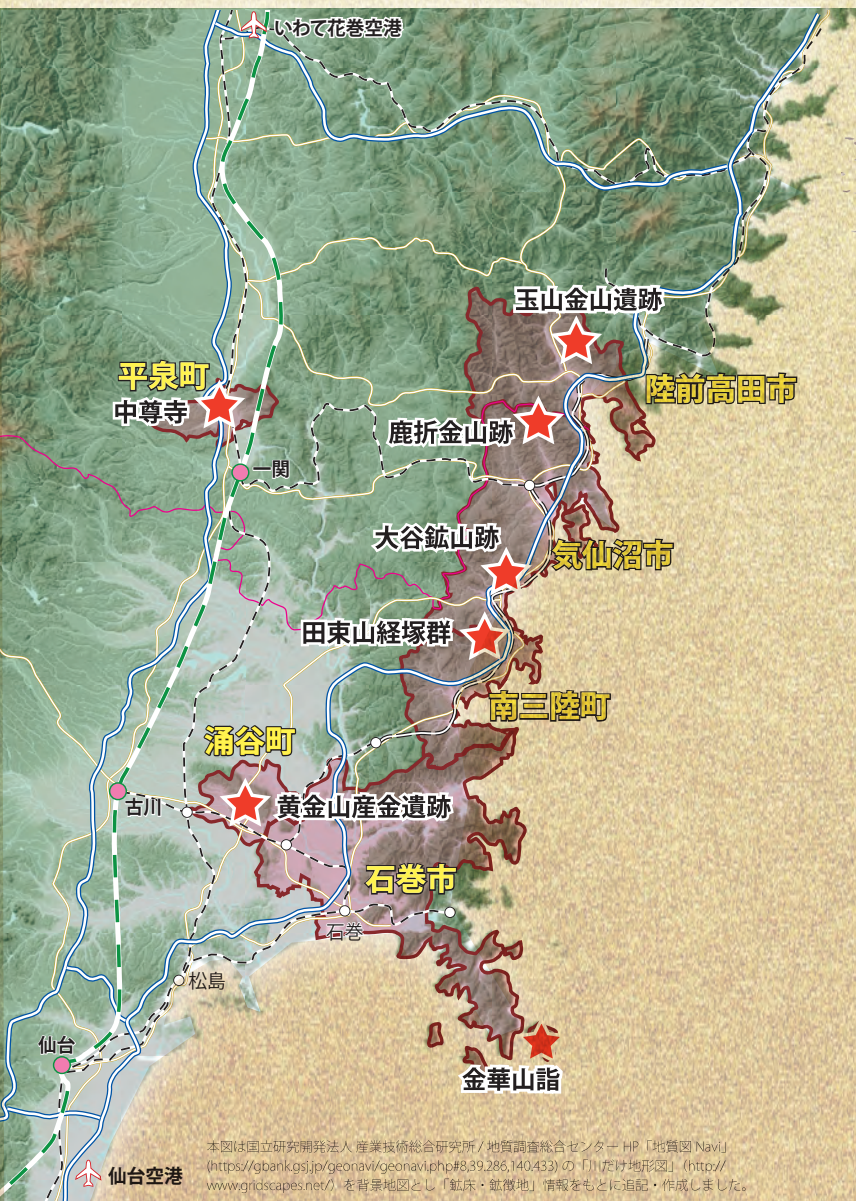
みちのくGOLD 浪ろまん漫

黄金の国ジパング、産金はじまりの地をたどる

現在の岩手県や宮城県を含み「みちのく」と呼ばれるこの地が生んだ“金”は、富の象徴のみならず、奈良・東大寺大仏や平泉・中尊寺金色堂を彩り、祈りの対象として人々の心に光を灯し続けてきました。

私たちは、時代とともに幾重にも結び付き、独自の文化や信仰、産業へと昇華した“金”と人々の縁を“みちのくGOLD”と名付け、価値や魅力の掘り起こしを始めました。

日々の生活や風土に溶け込んだ“みちのくGOLD”との出会いは、悠久の時を経ても色あせることのない浪漫に満ち溢れています。



本図は国立研究開発法人 産業技術総合研究所 / 地質調査総合センター HP「地質図 Nav」
(<https://gbank.gsj.jp/geonavi/geonavi.php#8.39.286.140.433>) の「川だけ地形図」(<http://www.gridscapes.net/>) を背景地図とし「鉱床・産金地」情報をもとに追記・作成しました。



皆金色の理想郷
産金地を一望する霊峰
日本初の産金聖地
金山採掘の栄枯盛衰
日本最大の怪物金
美知能久山への憧れ



Official web site



facebook



大地、山、そして海。みちのく各地を縦横無尽に周遊し、1270年にわたる時代を巡るゴールデンストーリー。